

82 絵下山公園展望デッキ

登山や夜景スポットとしても人気の絵下山公園(標高593m)

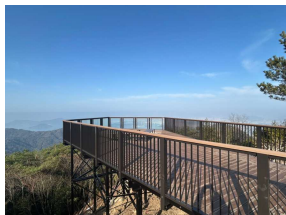


絵下山公園は広島市安芸区矢野町にある絵下山の山頂にある公園です。登山や夜景スポットとしても有名であり、山頂広場からは広島市街地や瀬戸内海をパノラマで一望することができます。



公園の魅力をさらに高め、この素晴らしい眺望を多くの方に楽しんでいただくため、張り出し展望デッキの整備が計画されました。施工場所は山の急斜面で、地中には巨大な岩盤が存在していました。そこで、硬い岩盤にも鋼管を打ち込める「ロックファウン

デーション工法」を提案、採用され設置させて頂きました。資材の搬入から施工まで人力で行えるため、急斜面でも施工が可能です。また、現場でのコンクリート打設も必要ありません。こうした工法の特長を生かし、厳しい施工条件のもと、眺望を生かした張り出し展望デッキが完成しました。



公園山頂広場には、眼下に広がる景色を間近に楽しめる「絶景の特等席」が誕生しました。

設計段階では、扇型や円形、剣型などさまざまな形状が検討され、その中から、先端まで歩いて進める「剣型」が選ばれました。

床板には、木の風合いを感じられ、耐候性にも優れた木目調の再生木材を採用。先端欄部はガラス張りとし、足元から景色を望むことで、スリルと浮遊感を味わえるつくりになっています。さらに、駐車場から段差なくアクセスできるため、車椅子の方も利用しやすいバリアフリー仕様。誰もが景色を楽しめるインクルーシブな空間となっています。

●可動式ベンチL1800×445×H400×4基連結

フレーム：鋼材(溶融亜鉛メッキ+ウレタン塗装仕上)
座板：木目調再生木材(二層発泡無垢材)
設計金額：¥190,000/基(材のみ)

●展望デッキ/64.3㎡(全長13.6m・幅2.7m〜7.4m)

構造材：アルミ合金(アルマイト処理)
基礎部：ロックファウンデーション基礎12基
床板：木目調再生木材(二層発泡無垢材)
欄支柱：鋼材(溶融亜鉛メッキ+ウレタン塗装仕上)
先端部のみ強化ガラス
欄笠木：再生木材(サンディング加工)
設計金額：¥28,000,000/式(材のみ)

発注元：広島市安芸区役所
設計事務所：復建調査設計㈱
設置場所：広島県広島市安芸区矢野町
サイト担当：(営業) 島田 (設計) 澤村
竣工時期：令和8年2月

◆仙台事務所 〒981-8006 仙台市泉区黒松1-6-11-101
TEL：022-343-9984
FAX：022-343-9164

◆関西事務所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東2-5-41-504
TEL：06-6755-9720
FAX：06-6711-4097

◆長崎事務所 〒852-8026 長崎市金堀町30-3
TEL：095-818-1033
FAX：095-818-1036

◆関東事務所 〒327-0812 栃木県佐野市町谷町293-6
・佐野工場 TEL：0283-86-7245
FAX：0283-86-7246

◆広島事務所 〒731-5126 広島市佐伯区新宮苑11-17-103
TEL：082-961-3316
FAX：082-961-3317

◆東京事務所 〒143-0015 東京都大田区大森西3-30-9
TEL：03-5763-5095
FAX：03-5763-5096

◆本社・工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7
TEL：092-925-9858
FAX：092-925-9857

83 海辺の公園 ひらつかシーテラス

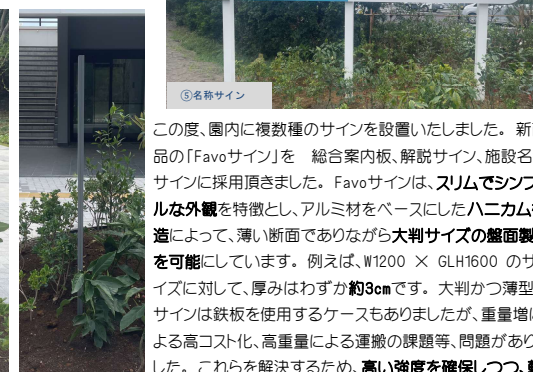
神奈川県・JR平塚駅から海岸方面へ約1.35kmの場所に、本公園は位置しています

かつて園内にはプールがありましたが、老朽化に伴いPark-PFI事業によって再整備が行われました。

園内にはマルシェ、BBQ施設、スポーツスペース、展望テラス等が整備され、海辺の魅力を最大限に活かした開放的な公園として生まれ変わっています。



ハニカムとは、六角形のセルを連続させた構造で、軽量でありながら高い強度を発揮する、力学的に理想的な構造です。ハニカム部分は、アルミニウムがわずか3%、残りの97%が空気で構成されています。そのため、軽量でありながら強度に優れたパネルを実現しています。



この度、園内に複数種のサインを設置いたしました。新商品の「Favoサイン」を 総合案内板、解説サイン、施設名称サインに採用頂きました。Favoサインは、スリムでシンプルな外観を特徴とし、アルミ材をベースにしたハニカム構造によって、薄い断面でありながら大判サイズの盤面製作を可能にしています。例えば、W1200 × GLH1600 のサイズに対して、厚みはわずか約3cmです。大判かつ薄型のサインは鉄板を使用するケースもありましたが、重量増による高コスト化、高重量による運搬の課題等、問題がありました。これらを解決するため、高い強度を確保しつつ、軽量化とコスト低減を図れるアルミハニカム構造を採用しました。本製品は大判・薄型サインの新たな選択肢として、様々な施設への展開が期待できると思います。新しい景観づくりに寄り添う存在となれば幸いです。



●①総合案内板/W1200×GLH1600×D32
●②解説サイン/W600×GLH1600×D32
アルミハニカムパネル(フッ素樹脂塗装)
表示面：SIメタル印刷
設計金額：①¥780,000 ②¥550,000

●⑤名称サイン/L5000×H1000(盤面)×GLH2700×D250
ステンレス(ウレタン樹脂塗装)
表示面：SIメタル印刷
設計金額：¥3,260,000

●③施設名称サイン/W450×GLH1200×D32
アルミハニカムパネル(フッ素樹脂塗装)
表示面：カットティングシート
設計金額：¥390,000

●⑥シンボルサイン/W1400×H1200
RC+現場塗装
ペインティング
設計金額：¥850,000 (材・工込み)

●④触知サイン/W550×GLH1200×D12
スチール材(溶融亜鉛メッキ+フッ素樹脂塗装)
表示面：SRCメタル印刷
設計金額：¥940,000

※①②③④⑤(材・印刷込み/据付レイアウト費別途)

発注元：平塚市役所
受託グループ名：平塚Seaside Park共同事業体
設置場所：神奈川県平塚市龍城ヶ丘19-1
サイト担当：(営業) 黒木 (設計) 小笠原
竣工時期：令和7年10月

